

日本スリランカ友の会 平成25年度年次総会

平成25年度運営活動報告

1. 2月3日開催の年次総会で役員改選（任期2年）が行なわれ、森田寛新会長のもと新たな歩みが開始された。
 - (1) 2月3日 月例会において、当会事務所を従来の新虎ノ門実業会館から旧来の横浜市中区4-4-6 錫蘭紅茶専門店 Sinha に移転することが決定された。
 - (2) 3月4日 新役員及び担当者による「新体制打合会議」が開催され次の事項が話し合われた。
 - ・役員相互・会員相互の連絡に努めて e-mail を活用する。（メーリングリストなど）
 - ・メールの無い会員にはメール使用を促して郵送料などコスト削減に努める。
 - ・現行ホームページは即刻刷新する。
 - ・当会30年の歴史を回顧するなかで当会がより魅力的な交流の場となるよう、これからの活動の核となるプラスワン要素を模索する。
 - (3) 4月26日 スリランカ大使館表敬訪問。
 - (4) 4月27日 「会員名簿改訂会議」において、会費滞納による退会者等が確認された。
 - (5) 6月2日月例会で、ラジニ・メンディス夫人を「在スリランカ特別アドバイザー」に任命することが決定された。
 - (6) 8月22日 運営委員会が開催され「スリランカ・フェスティバル」当会ブースの運営方針が協議された。
 - (7) 月例会は例年通り原則第一日曜日午後12時30分～15時30分に毎月開催されて運営の打合せが行なわれた。
1/6 東京自由大学、2/3 東京自由大学、3/10 東京自由大学、4/7 東京自由大学
5/12 ベンチャーズデスク銀座、6/2 東京自由大学、7/7 東京自由大学、
8/4 東京自由大学、9/1 東京自由大学、10/6 東京自由大学、11/3 等強自由大学
12/1 東京ビジネスホテル
2. 友の会主催で開催し主なイベントは次の通り。
 - (1) スリランカ事情セミナー（6月30日 東京ビジネスホテル）
講師：新井恵壺会員 テーマ：「近代化するスリランカと観光の魅力」
参加者数：30名
 - (2) スリランカを愛する人々の集い（12月1日 東京ビジネスホテル）
講師：幸路秋人 テーマ：「和太鼓がスリランカに鳴り響いた」
参加者数：50名
3. 関係団体イベントへの参加
 - ・スリランカ建国記念日式典（2月4日 霊友会ホール）
 - ・多摩動物公園子象贈呈式（3月12日 多摩動物公園 当会からの出席者なし）
 - ・ラジャパクサ大統領来日パーティ（3月13日 ホテルニューオータニ）
 - ・スリランカ・ビジネスフォーラム（3月15日 酒井孝副会長）
 - ・スリランカ新年祭（4月14日 調布市多摩川河川敷）
 - ・Happy Wesak Day（5月12日 渋谷区立文化総合センター）

- ・海外投資・進出視察ツアー説明会（5月11日 幻冬舎 酒井副会長）
- ・グローバル人材育成推進事業「発展するスリランカ」シンポジウム
（5月29日 東京工業大学大岡山キャンパス 松林蓉子会員ほか）
- ・「和太鼓・阿波踊り・よさこい」スリランカ訪問（7月2?8日幸路秋人会員）
- ・翡翠仏展示会（7月12?21日 総持寺他 酒井副会長、吉田相談役）
- ・スリランカ・フェスティバル（9月21?22日 代々木公園）
 当会ブースのテーマ「人との接点の場」
 当会概要及び「スリランカを愛する人々の集い」紹介のチラシを作成・配布した。
 ブース受付担当者8名のシフト制を敷いた。
- ・ゴールデンリング・チャリティーコンサート（10月31日 東京大学 福田会員）
- ・ジャズ・ファンタジー（11月17日 ギャラリー・アレイホール）

4. 会報発行

昨年度は6月に89号が1回だけしか発行されなかったもので、年会決議により本年度は挽回の意味から3回の発行を実施した。

- ・90号（24page 1月）
- ・91号（28page 5月）
- ・92号（28page 12月）

過去のバックナンバーの欠番を横山会員が整理し、欠番発掘が呼びかけられた。

5. 新入会員（10名）

内海由周 福田祐子 増江世圭 松本悟 三浦晃 齋藤（早野）尚子
五味宏之 西村スニル 堀口清子 飯田淑江

6. 事務所移転

2月3日開催の月例会において、当会事務所を従来の新虎ノ門実業会館から旧来の横浜市中区4-46 錫蘭紅茶専門店 **Sinha** に移転することが決定された。

7. 振込口座増設

従来の郵便振込及びゆうちょ銀行口座に加え新たに下記が増設された。

「三井住友銀行日比谷通支店普通口座 名義人 森田 寛（モリタヒロシ）」

8. 今後の課題

- （1）会則の見直し
- （2）ホームページの改訂
- （3）連絡網の改善（Webによる通信の活用）
- （4）会報発行体制
- （5）プラスワンの模索検討
 - ・対外アピール方策（チラシ作成など）
 - ・メガネ寄贈・和太鼓などプロジェクト
 - ・大学地域連携センターとのタイアップ
 - ・その他

以 上